

# 平成17年度技術情報第1号 (サトウキビのカンシャコバネナガカメムシ)

本年の第1世代幼虫の防除適期は、沖永良部島では5月7日～12日(平年より3日程度遅い)、徳之島では5月14～19日(平年より1日程度早い)、奄美大島では5月17～22日(平年より4日程度遅い)と予想される。

本虫は1～2齢幼虫期に防除すると効果的なので、防除時期を失しないように注意する。

## 1. 情報の内容

作物名 サトウキビ

対象病害虫 カンシャコバネナガカメムシ

- (1) 発生地域 奄美地域
- (2) 発生時期 平年並～平年よりやや遅い
- (3) 発生量 前年並
- (4) 防除時期 沖永良部島：5月7日～12日  
徳之島：5月14日～19日  
奄美大島：5月17日～22日

## 2. 情報の根拠

- (1) 2齢期到達の有効積算温量450日度(発育零点13℃, 起算日2月1日)を用いて、平均気温(4月26日まで本年値, 以降平年値)から2齢期到達日を予測すると、沖永良部島が5月2日(平年: 4月29日, 前年: 4月24日)、徳之島が5月8日(平年: 5月9日, 前年: 5月2日)、奄美大島が5月12日(平年: 5月7日, 前年: 5月2日)であった(表1)。
- (2) 3齢期到達の有効積算温量600日度を用いて、平均気温から3齢期到達日を予測すると、沖永良部島が5月17日(平年: 5月14日, 前年: 5月12日)、徳之島が5月25日(平年: 5月26日, 前年: 5月16日)、奄美大島が5月27日(平年: 5月23日, 前年: 5月17日)であった(表1)。
- (3) 平成17年4月18～27日の各島における調査結果では、1～3齢幼虫が確認され、平均齢期は徳之島で1.4齢、与論島で1.1齢、沖永良部島、奄美大島で1.0齢であった。また、本年の幼虫の発生量を過去の同時期と比較したところ一定の傾向は認められず、前年同時期に比べて奄美大島では少なく、与論島及び沖永良部島では多かった。徳之島における幼虫の発生量は、平成13～15年の同時期に比べて少なかった(表2)。
- (4) 5月の奄美地方の気温は平年並と予想されている。

## 3. 防除上注意すべき事項

- (1) 5月頃の第1世代幼虫の発育ステージは明確であるが、夏季になると幼虫の発育ステージが混在し防除が困難になるので、第1世代の2齢幼虫期の防除が重要である。
- (2) 本虫は主に芯葉(トップ)付近に集まって加害するので、薬剤による防除はサトウキビの梢頭部によくかかるように散布する。
- (3) 多発し被害が大きくなると、ブリックスの低下など品質に影響を与える恐れがある。発生が多い圃場では、15日後くらいに再度防除する。
- (4) 薬剤散布後の再侵入を考慮して、広域で一斉に防除することが望ましい。

参考資料

表1 有効積算温量から予測したカシコバネカミシの防除適期

		2 齡期到達日 (450日度)	3 齡期到達日 (600日度)	防除適期 (500 ~ 550日度)
沖永良部島	H17(予測)	5月 2日	5月 17日	5月 7 ~ 5月 12日
	H16(結果)	4月 24日	5月 11日	5月 1 ~ 5月 6日
	H16(予測)	4月 24日	5月 11日	4月 30 ~ 5月 6日
	平年	4月 29日	5月 14日	5月 4 ~ 5月 9日
徳之島	H17(予測)	5月 8日	5月 25日	5月 14 ~ 5月 19日
	H16(結果)	5月 2日	5月 17日	5月 8 ~ 5月 13日
	H16(予測)	5月 2日	5月 19日	5月 8 ~ 5月 13日
	平年	5月 9日	5月 26日	5月 15 ~ 5月 20日
奄美大島	H17(予測)	5月 12日	5月 27日	5月 17 ~ 5月 22日
	H16(結果)	5月 4日	5月 18日	5月 10 ~ 5月 14日
	H16(予測)	5月 4日	5月 20日	5月 10 ~ 5月 15日
	平年	5月 7日	5月 23日	5月 13 ~ 5月 18日

1 平均気温データは、沖永良部島は沖永良部測候所、徳之島は伊仙測候所、奄美大島は名瀬観測所によるアメダスデータを用いた。

2 本年の予測には、4月26日までは本年値、以降は平年値を利用した。

表2 発生予察調査ほ場におけるカシコバ<sup>1</sup> 村が<sup>2</sup>カムシ<sup>3</sup>の茎内虫数(合計値)と平均齢期

調査場所	調査時期	調査ほ場数	調査茎数	茎内虫数					平均齢期
				成虫	1 齢	2 齢	3 齢	幼虫計	
与論島	H17. 4. 22	5	50	101	885	74	13	972	1.1
沖永良部島	4. 27	5	50	5	870	39	2	911	1.0
徳之島	4. 25	5	50	0	41	20	2	63	1.4
奄美大島	4. 18	5	50	45	216	0	0	216	1.0

(参考：昨年以前)

調査場所	調査時期	調査ほ場数	調査茎数	茎内虫数					平均齢期
				成虫	1 齢	2 齢	3 齢	幼虫計	
与論島	H16. 4. 22	5	50	9	451	299	39	789	1.5
	H15. 4. 16	5	50	39	160	0	10	170	1.1
沖永良部島	H16. 4. 25	5	50	3	44	44	3	91	1.5
	H15. 4. 24	5	50	17	85	56	8	149	1.5
	H14. 4. 25	5	50	12	85	15	0	100	1.2
徳之島	H15. 4. 22	5	50	0	739	12	0	751	1.0
	H14. 4. 22	5	50	1	1664	79	7	1750	1.1
	H13. 4. 24	5	50	10	1308	20	7	1335	1.0
喜界島	H15. 4. 24	5	50	3	726	39	0	765	1.1
奄美大島	H16. 4. 14	5	50	9	358	0	0	358	1.0
	H15. 4. 22	5	50	15	1612	1	0	1613	1.0
	H14. 4. 24	5	50	29	1009	258	16	1283	1.2

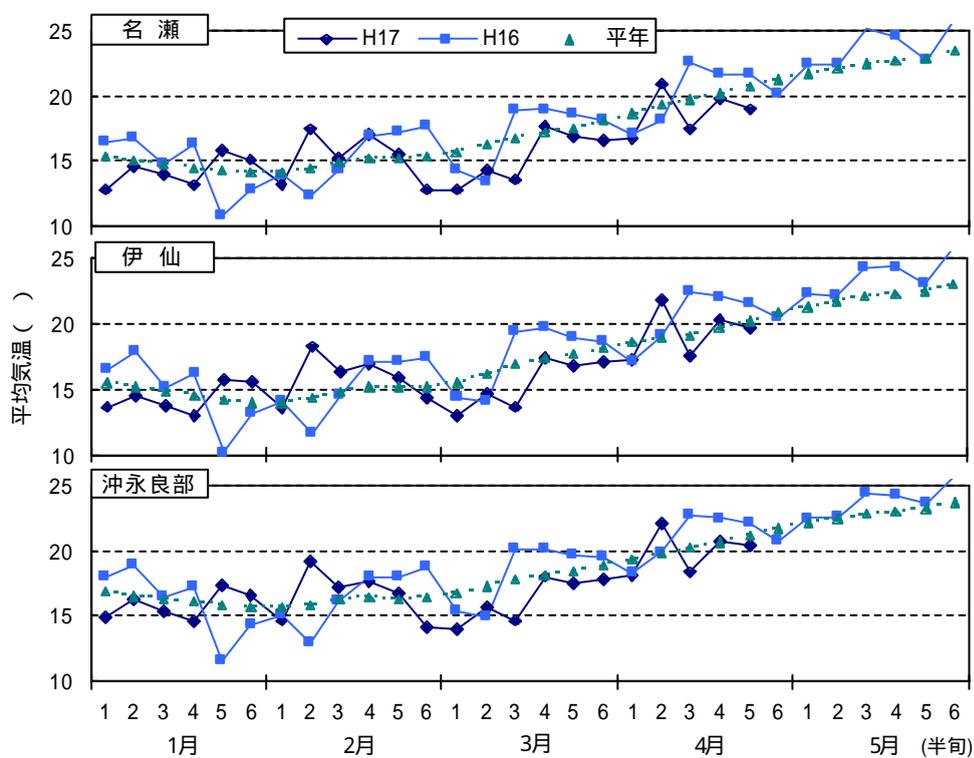


図1 各地域における1～5月の平均気温(°C)